

2025年度 第37回 全道U-17フットサル選手権大会千歳地区予選 開 催 要 項

1. 主 催 千歳地区サッカー協会、恵庭サッカー協会、千歳地区フットサル連盟
 2. 主 管 恵庭サッカー協会、千歳地区フットサル連盟
 3. 競 技 担 当 千歳地区フットサル連盟、**千歳地区2種委員会**
 4. 期 日 令和7年12月20日(土)
 5. 会 場 北広島西高等学校体育館
 6. 参 加 資 格 (1)フットサルチームの場合
 - ① (公財)日本サッカー協会(以下、「JFA」という。)に「フットサル2 種」、または「フットサル3 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFA に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「フットサル2 種」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は「フットサル3 種」年代のみとし、「フットサル2 種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
 - ② 前項のチームに所属する2008年4月2日以降、2013年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。準加盟チームはその限りとしない。(2)サッカーチームの場合
 - ① JFA に「2 種」、「3 種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFA に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「2 種」、「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は「3 種」年代のみとし、「2 種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
 - ② 前項のチームに所属する2008年4月2日以降、2013年4月1日以前に生まれた選手であること。なお、男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。準加盟チームはその限りとしない。
 - ④ 高体連加盟 チーム、及び学校教育法第 72 条の特別支援学校、第 115 条の高専、第 124 条の専修学校、第 134 条の各種学校のチームに関しては高体連主催大会の規定に準じる。(3) 地区予選 を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
 - (4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
 - (5) 下記本大会フットサル登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
 - ①フットサルチームの場合 登録料 2, 000 円
 - ②サッカーチームの場合 登録料 5, 000円
7. 大 会 形 式 (1) リーグ戦方式およびトーナメント方式により順位を決定する。但し、参加チーム数により、変更有り。
- (2) リーグ戦の勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。
- (3) 試合が一方のチームの責に帰すべき理由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (4) リーグ戦の順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - ①当該チーム内の対戦成績
 - ②当該チーム内の得失点差
 - ③当該チーム内の総得点数
 - ④グループ内の総得失点数
 - ⑤グループ内の総得点数
 - ⑥下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア)警告1回 1ポイント
 - (イ)警告2回による退場1回 3ポイント
 - (ウ)退場1回 3ポイント
 - (エ)警告1回に続く退場1回 4ポイント
 - ⑦抽選
8. 競 技 規 則 大会実施年度のJFAフットサル競技規則による。
9. 競 技 会 規 定 以下の項目については、本大会で規定する。
 - (1) アリーナの大きさによりピッチサイズを決定する。
 - (2) 試合球は、フットサル用ボールとする。
 - (3) 競技者の数
 - ・競技者の数:5名
 - ・交代要員の数:9名以内
 - ・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内
 - (4) ベンチに入ることのできる人数は12名以内(交代要員9名、役員3名以内)とする。
 - (5) ユニフォーム
 - ① JFAのユニフォーム 規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
 - ② フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。
 - ③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

- ④ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
 - ⑤ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別しうる色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 - ⑥ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
 - ⑦ ユニフォームにゼッケン(張り番)が必要な場合は、ユニフォームと同色の布に番号と同色の番号を付け、必ず全ての面を縫い合わせたものを使用すること。
 - ⑧ ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
 - ⑨ 正・副の2色については明確に異なる色とする。
 - ⑩ 主審は、対戦するチームのユニフォームが類似しており判別しがたいと判断した時は、両チーム立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
 - ⑪ 前項の場合、主審は両チームの各2組のユニフォームから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
 - ⑫ その他、ユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規程に則る。
- (6) 靴
キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)。なお、チーム役員にも適用する。
- (7) ビブス
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (8) 試合時間
16分間(各8分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバル3分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。なお、大会参加チーム数により試合時間は調整する。
- (9) タイムアウトは適用しない。
10. 懲 罰
(1) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
(2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
11. 参 加 申 込
(1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手20名、役員4名を上限とする。
(2) 参加申し込みは監督会議時に受け付けるものとする。
(3) 参加料5,000円(試合出場チームごととする)、チーム大会登録料5,000円(サッカーチームの場合)、(一社)北海道フットサル連盟登録料3,000円(すでにフットサル登録料納入チームは除く)
(4) 不常同審判料4,000円(試合出場チームごととする)
12. 帯 同 審 判
競 技 委 員
(1) 参加チームは、公認フットサル審判員(1名以上)を必ず帯同させること。
(2) 帯同審判員は、大会期間中、審判業務に当たらせるものとする。
(3) 帯同出来ない場合は、4,000円を納入すること。
13. 傷 害 補 償
主催者は傷害補償は一切しない。参加各チームに傷害保険加入を義務づける。
14. 組 合 せ
組合せは、監督会議において抽選決定する。
15. 監 督 会 議
12月8(月) 16時00分 千歳地区サッカー協会事務所(恵庭市本町16三宝ビル3F)
16. 参加申込先
連 絡 先
〒061-14 恵庭市本町16三宝ビル3F
千歳地区フットサル連盟事務局 事務局長 林 博樹、事務局 齊藤 倫子
Tel(0123)25-5507 E-mail: cfa@athena.ocn.ne.jp
千歳地区フットサル連盟 小澤 忠謙
Tel(011)375-2611 E-mail: oukonittou@yahoo.co.jp
17. そ の 他
(1) メンバー表の提出は、第1試合は試合開始30分前、それ以降は前の試合のハーフタイムをめぐりに大会運営本部へ提出のこと
(2) 選手証
各チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、JFAWEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものである。スマートフォンやPC等の画面に表示したものは原則として認めない。
(3) 選手の資格に関して、その他不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止する。
(4) 参加チームは(公財)日本サッカー協会発行の選手証を必ず持参し、試合前にエントリー用紙の提出と同時に提示する。持参がない選手は、試合の出場を認めないことがある。
(5) 交代要員は、交代の直前を除き、ユニホームの色と異なるビブスを着用すること。
(6) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあること
(7) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
(8) 本大会にあたっては、以下通知の通りとする。
『新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴う今後のHKFA主催事業について
(通知)』 <https://www.hfa-dream.or.jp/information/20230519-02/>
(9) 大会に関する細部は、監督会議において調整する。優勝チームには、2025年度第37回全道U-17フットサル選手権大会兼JFA第13回全日本U-18フットサル選手権大会北海道代表決定戦の参加を義務づける。
(10) 組み合わせ決定後に参加者が参加を辞退した場合、既に支払われた参加料については返却しないこととする。